

## 現状の把握について（案）

### 1 概要

本市の実状を踏まえた条例づくりを進めるため、以下の現状を把握し、課題の整理につなげる。

- (1) 障害を理由とする差別事例及び障害者にやさしい取組（好事例）の収集
- (2) 障害者の人権擁護等に関する社会資源の調査

### 2 差別事例及び好事例の収集

- (1) 意見交換会を通じた事例収集

- ① 方法

障害者団体等と意見交換会を実施（計7回予定）し、事例を収集する。

- ② 対象団体（案）

仙台市障害者福祉協会，仙台市知的障害者関係団体連絡協議会，仙台市精神保健福祉連絡協議会，宮城県自閉症協会，みやぎ脳外傷友の会七夕，宮城県患者・家族団体連絡協議会，誰もが暮らしやすいまちづくりをすすめる仙台連絡協議会

- ③ 実施体制

1 団体につき，障害者施策推進協議会委員2名及び事務局職員2名

- ④ 主な意見交換の項目

- ・嫌だったこと，困ったこと，差別と感じたことの体験など
- ・うれしかった対応，助かった対応など

- (2) 調査票や訪問等を通じた事例収集

- ① 方法及び対象

障害福祉サービス事業所や権利擁護関係の団体，ひとにやさしいまちづくり推進協議会加盟団体などに対し，調査票や訪問等により，事例を収集する。併せて，各団体等を通して，障害当事者と家族に呼びかける。

- ② 対象

障害福祉サービス事業所，相談支援事業所，権利擁護センター，商店街振興組合など

- ③ 実施体制

事務局

- ④ 主な収集項目

- ・2（1）④など，それぞれの立場に応じた，差別事例や好事例など

### 3 障害者の人権擁護等に関する社会資源の調査

- ① 方法及び対象

障害者の人権擁護に関する事業等を実施している機関について，資料や聞き取り等により，現状の調査を行う。

- ② 実施体制

事務局

- ③ 主な調査項目

障害者の人権擁護に関する事業等に係る取組内容など